

教員の皆様へ

介入研究・特定臨床研究・医師主導治験の本論文、プロトコール論文、サブ解析論文執筆に関してのお願い

2022年9月

次世代臨床研究センター長

宮城 悦子

日々、横浜市立大学における臨床研究推進にご尽力いただき、誠にありがとうございます。
当院の臨床研究中核病院申請および採択後の更新に向けて、表記に該当する論文の募集や検索を行ってきた中で、プロトコール記載内容と論文公表内容の齟齬があり、申請のために記載ができなかった論文や、厚生労働省より申請要件を満たさない内容であるとの指摘があった論文が複数ありました。一方、附属病院で主に実施した研究であるにも関わらず、筆頭著者のご所属の記載がセンター病院や他病院のみで、大学教員としての所属記載がないために、申請に利用できなかった秀でた論文も散見されました。

そこで、下記2点をY-NEXTよりご提案させていただきます。

- ① 附属病院で主に実施し、介入研究として倫理審査を受けた論文においては、投稿前下記
のチェックリスト4点を満たしていることを確認し、Y-NEXTに事前に要件を満たし投稿することについて、ご一報いただく。

介入研究論文投稿前チェックリスト

- 該当する倫理委員会で承認を受けて実施・適切な変更申請が実施されている。
 - 研究計画書に記載され承認を受けた研究実施期間、方法、評価項目等と、論文記載内容に齟齬がない。
 - UMIN/jRCTの登録が適切に更新されている。
 - 筆頭著者の所属先に附属病院、医学部または大学院の名が記載されている。
- ② 臨床研究中核病院申請あるいは更新のために提出いただいた論文が実際に採用されたかについて、フィードバックを行っていきます。また、詳細の説明を希望される研究者に対しては、個別に説明する時間を設けます。

尚、チェックリストが満たされるためには適切な臨床研究の実施が前提となります。現在Y-NEXTの無料支援は研究計画の立案、コンセプトチェックに限られておりましたが、今後実施中の研究の支援を充実させる体制を整える予定である事を申し添えます。

以上について、ご理解、ご協力のほど、なにとぞよろしくお願い申し上げます。上記の実施期間については、公表された論文の内容を検討しながら、論文執筆のルールが定着するまでとさせていただきます。

■英語論文情報提供フォーム

URL または QR コードよりご連絡をお願い致します。

Y-NEXT サイト > 研究者の方へご案内 > 英語論文情報論文フォーム
<https://www-user.yokohama-cu.ac.jp/~ynext/support/paper/>

